

尾道教育の目指す学校像

信頼される学校、地域と共にある学校、安全安心な学校、防災拠点、自己実現ができる学校、子供たちの成長の場、教育環境(ICT)が充実した学校

尾道教育目指すの子ども像

多様性を尊重する思いやり、コミュニケーション能力、情報活用能力、レジリエンス、学力、ふるさとを大切に、自分を大切にし他者を大切にする

実現に



向けた

①尾道教育が進めていくべき学校の形態

②適正な学校の配置や規模を考える上で大切にすべきことや配慮すべきこと

小中一貫教育校

施設分離型

合意形成が大切

Aグループ

・距離
・時間

通学時間
(登下校)
通学路

通学に無
理がない

小中間の
アクセス

安全性

・集団

・児童数
・生徒数

集団での学
びと生活が
できる

遠隔授業や
合同授業の
機会

・施設

・安全・安心
・耐震性
・防災

コミュニティ
への配慮

災害時に
アクセス可能
(校舎活用)

・校舎 広さ
・運動場 広さ

地域の
拠点

防災拠点

・教育環境

・地域

・防災

尾道教育の目指す学校像

信頼される学校、地域と共にある学校、安全安心な学校、防災拠点、自己実現ができる学校、子供たちの成長の場、教育環境(ICT)が充実した学校

尾道教育の目指す子ども像

多様性を尊重する思いやり、コミュニケーション能力、情報活用能力、レジリエンス、学力、ふるさとを大切に、自分を大切にし他者を大切にする

実現に に向けた

①尾道教育が進めていくべき学校の形態

②適正な学校の配置や規模を考える上で大切にすべきことや配慮すべきこと

小中一貫教育を進めていく上で

・目指すものを明確にする

・多様な人間関係(教員、異年齢子ども、保護者、地域)での学びができる環境作り

→ 推進する方向で良い

Bグループ

人とのつながり

地域の方の協力

地域の交流

地域性

親どうしのつながりは?

地理的特性・地域性

学び

カリキュラム(総合学習、知の積み重ね)

生徒のふれあい

地域の特性
地域の人
広い学びへ

施設

屋内運動場

プール

子ども達の健康

子どもの負担

通学方法

お金の問題(制服・用品・バス等)

通学距離

通学距離経路
交通機関

バスになると地域とのつながりがなくなる?

安全対策は
どうする?

児童数

児童生徒数

尾道教育の目指す学校像

信頼される学校、地域と共にある学校、安全安心な学校、防災拠点、自己実現ができる学校、子供たちの成長の場、教育環境(ICT)が充実した学校

尾道教育の目指す子ども像

多様性を尊重する思いやり、コミュニケーション能力、情報活用能力、レジリエンス、学力、ふるさとを大切に、自分を大切にし他者を大切にする

実現に に向けた

①尾道教育が進めていくべき学校の形態

・小中一貫にするこのイメージとメリットが分かりにくい

・中高の繋がりはどうするか？

・施設分離型で実施することの効果はあるか？

Cグループ

②適正な学校の配置や規模を考える上で大切にすべきことや配慮すべきこと

地域
(コミュニティー)

・山間部
・都市部
・島しょ部
それぞれの地域性

地域性

保護者・地域との合意の難しさ
→
コミュニティーの弱体化

地域連携を大切にする

コミュニティー間の理解と連携

教育の質の維持

優先

地域特性

将来の維持？

臨機応変な対応

経済効率だけでなく子どもの学びの充実が大切なのは？

通学負担の増大
(安全性・時間
e t c

通学時間

行政上

(効率・コスト)

小のメリット・大のデメリット

小規模であることのメリットを考える
個別性・探求

人数が多くなることによって個人の自主性や自立性が埋もれてしまうのでは！！

個々に目が届きにくくなるのでは→不登校のリスクが増えるかも

最低人数の確保
(スポーツ・文化活動)

子ども達の心理的影響(安心感の喪失etc)
人間関係の構築の難しさ

教員の負担を増やさないこと

小・中教職員の連携と方向性の一致

だれのためにやるのか？

教育の質の維持

優先順位が重要！！

尾道教育の目指す学校像

信頼される学校、地域と共にある学校、安全安心な学校、防災拠点、自己実現ができる学校、子供たちの成長の場、教育環境(ICT)が充実した学校

尾道教育の目指す子ども像

多様性を尊重する思いやり、コミュニケーション能力、情報活用能力、レジリエンス、学力、ふるさとを大切に、自分を大切にし他者を大切にする

実現に に向けた

①尾道教育が進めていくべき学校の形態

〈賛成〉

メリット多い

・中1ギャップ

・小小、小中連携の充実
〔かかわることが増え、人間関係づくり〕
〔の充実につながっている〕
〔中学生へのあこがれ〕

・生徒「通ってよかった」53.8%
→子供はすぐ順応する！

・教職員の交流
→学習規律
目指す子どもの姿共有

Dグループ

②適正な学校の配置や規模を考える上で大切にすべきことや配慮すべきこと

